

横浜市障害者スポーツ指導者協議会 機関誌

BASEL

- 発行責任者: 横浜市障害者スポーツ指導者協議会
- 編集責任者: 広報担当理事
- 連絡先: 〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752
[事務局] 横浜ラポール スポーツ事業課内

Fax 045(475)2053

<http://www3.ocn.ne.jp/~basel/>



新 年 の ご あ い さ つ

会長 平井 晃

新年おめでとうございます。

昨年は会員の皆さまのご理解とご協力により、様々な事業を無事に行うことができました。心より感謝申し上げます。

さて、障害者スポーツは、リハビリからアスリートの育成まで障害者の自立と社会参加の推進に大きな役割を担っています。2020年「オリンピック・パラリンピック」の東京開催が決定されました。障害者にとっても最大のスポーツの祭典であり、大きな喜びであるとともに勇気と希望を与えてくれるものです。これを機に障害者の理解が益々深まり、バリアフリーの街づくりが推進されることを願っています。

また、横浜マラソンは、来年3月15日に市民参加型フルマラソン「よこはまマラソン2015」とリニューアルして開催されます。こちらも是非バリアフリーの大会になることを期待しています。

当協議会としては、「障害者スポーツ文化センター横浜ラポール」を拠点に活動されている多くの方々を積極的に支援し、障害者スポーツの普及発展に繋がっていくように活動を継続していきたいと思っています。今年も皆さまと共に更に充実した一年にしましょう。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

第7回障害者グラウンドゴルフ横浜大会



皆で準備体操

ほとんど全員が参加して、順調にこなしました。

表彰式・閉会式は、大会議室で行い、無事終了となりました。

- * ベストスコア 37
- * ホールインワン 8名
- * ニアピンコンテスト 0、83m
- * 特別賞(お元気で賞) 88歳

11月2日(土)にラポールグラウンドを会場にして、第7回障害者グラウンドゴルフ大会が、行われました。

応募者の中から72名の定員を抽選し、補欠当選者の手配も致しましたが、事前・当日の欠席者が重なり参加者66名となりました。

天候は、肌寒くお昼前からポツポツと雨まじりとなりましたが、参加者の皆さんは、「このくらいの雨は、大丈夫!」と、予定通りすべてのホールを回り、自由参加のニアピンコンテストも



プレー中の選手

第13回全国障害者スポーツ大会

「桜が、咲いた!」というニュースがあった程、日によって寒暖の差が目まぐるしい10月でした。12日(土)から14日(月・祝)の3日間、第13回全国障害者スポーツ大会“スポーツ祭東京2013”が、行われました。

大会スローガンは、「東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート」です。そして、横浜市の選手は、見事に羽ばたきました。個人競技と団体競技2種目で、32個の金メダル。銀メダルを22個。個人競技と団体競技1種目で、20個の銅メダルを獲得しました。メダルの獲得率は、全国2位です。二つの大会新記録も出して来ました。



入場行進をする横浜市選手団

開催地が、東京でしたので、会場に足を運んで、応援してくださった方。会場でお会いした当日ボランティアとして活躍する方。横浜市選手団の役員として、強化練習から参加していた方。様々なところで活躍する BASEL 会員の皆さんにお会いできました。また、選手団サポートをしてくださった一般ボランティアの皆さんには、いつもながら大変にお世話になりました。この場を借りて、感謝いたします。

理事 志摩 初枝

会員の活動体験コーナー

《7月7日(日) スポーツフェスタ 水泳の日 於:横浜ラポール》

会員 村上 尚

スポーツフェスタ水泳の日、今回はプールサイドでの介助誘導でした。

はじめは“自分の出番を忘れた！”とか“選手の質問に答えられない！”とか、ドキドキ・ギクシャクでしたが、先輩ボランティアをはじめ皆様のサポートも頂き、無事終えることが出来ました。

スタート直前の選手に声をかけて荷物を預かり、ゴール直後に声をかけて荷物を手渡す中で、どの選手からもやり遂げた後の達成感や充実感、そして自信が溢れて、気付くと私も元気を貰っていました。

また、今回は川崎橘高校水泳部の皆さまと一緒しての活動でしたが、そのきびきびとした心遣いや身のこなしに触れる中で、心強さと同時に、“良い緊張感”の大切さも感じました。

大会運営のボランティアは前回のハマピック水泳競技に続いて2回目。少し慣れ、だんだん周りが見えて来て、ますます楽しくなってきました。“良い緊張感”も大切にしながら、これからもいろいろな活動を楽しんでいきたいと思います。

《8月4日(日) スポーツフェスタ バスケットの日 於:横浜ラポール》

会員 後藤 貴久

今回の「バスケットの日」では、高校生チームや OB チームなど計6団体7チームの参加でした。選手は日頃の練習成果を発揮し、失敗してもチームがカバーする。審判もプレーに影響のないところでのファウルは流して後で選手にルールを伝える等、選手全員が楽しみながら活動ができるように設定されていることが素晴らしいと思いました。今回の大会にかかわっている選手・スタッフ達の「バスケットが好き」という気持ちが十分に伝わってきました。勝てなかったチームもありましたが、閉会式でそのチームの選手が「楽しかった！」と大きな声で言っていたことがとても印象に残っています。

私は今年度よりボランティアとして活動を始めたため、全てが初めての経験ですが、毎回参加選手の活躍を見て自分も頑張ろうという気持ちになります。今後も様々な活動に参加して選手のお手伝いができればと考えています。次回も選手たちの元気なプレーを楽しみにしています。

《9月1日(日) スポーツフェスタ ボウリングの日 於:横浜ラポール》

広報

いつも「ラポールの祭典」と同じ日に開催されています。普段から利用している方は勿論、友人を誘ってきたり、家族の方とやってきたりと、大変賑わっていました。

《9月1日(日) ラポールの祭典 於:横浜ラポール》 広報

「カラフルな未来」とテーマを掲げて、ラポールの祭典が、青天のもと行われました。

いつも楽しみにしているマーチングバンドのオープニング、おもちゃ病院、ミニバス・ミニ電車体験、模擬店、などに加えて、



メインアリーナの様子

<http://www3.ocn.ne.jp/~basel/>

シアターで行われた「大日本プロレス」、メインアリーナでの「書道ガールズ」等、初めて行われる催し物もあり、楽しい一日となりました。

《9月21日(日) ハマピックバスケットボール競技 於:横浜ラポール》

会員 高松 景子

手に汗握る攻防、息をもつかせぬ高いレベルの試合展開に一日中見入っていました。

王者メジャーズに、叶わずとも1点ずつ丁寧に点を返していく選手たちに、思わず「どっちもがんばれ」と、心の中で声援を送っていました。

勝負とは非情なもので、必ずどちらかが勝たなくてはならないのが悔しく思えるくらい双方の素晴らしい試合でした。感動、感激しっぱなしでした。

また、大会を裏で支える審判員の方々、高校生たちの姿を拝見して、素晴らしい大会にはやはり素晴らしいスタッフが備わっているのだと思いました。先輩ボランティアの方にもいろいろと親切にさせていただいて楽しい一日となりました。次回も、ぜひ参加させて頂き、一スタッフとして感動を味わえたらと思います。ありがとうございました。



当日のスタッフ

《9月29日(日) 元宮ボートフェスティバル 鶴見川漕艇場》

会員 飯野 芳枝

「子供が主役です」にひかれて、ボートフェスタに初めて参加しました。



チャーチボート

9月29日の秋晴れの中、鶴見川でチャーチボートという特殊なボートを子供たちと漕ぎました。

初心者でもボート協会の方が、丁寧に教えてくださったのでスムーズに漕ぐ事ができました。

地域の小学生や支援学校の生徒たちの漕ぎ終えた時の満足そうな顔がとても印象的でした。

日頃、スポーツやバセルの活動から遠ざかっていましたが、子供たちの漕ぐ補助をしつつ自分も夢中で漕いで、大きな達成感を感じた一日となりました。ボートフェスタの運営に携わった皆さまに感謝いたします。

活動を通じて、笑顔や達成感等とても幸せな時間を共有させていただきました。これからも機会を見つけて活動したいと思います。よろしくお願い致します。

《10月14日(月・祝) トレイルオリエンテーリング 於:新横浜公園》

会員 角村 健一

略称バセルの会員としてトレイル O を初めて経験することから 不安もあり「研修させて頂く」といった気持ちで参加しました。当日は快晴に恵まれ、競技開始前から大勢の人たちが各々の遊戯を楽しんでいた光景がありました。開始になると当競技の受付は長蛇の列ができる賑わいの盛況ぶりで、参加者の多くは幼児や小学生

とその家族で、高齢者も含めて年齢を問わない参加者が印象的でした。残念なことは、バセル会員として障害者の参加を見受けることが出来なかったことでした。競技終了後、スタッフも DP ポイントからの正解一点の確認をしましたが、結構難題も多く、奥の深い競技であると認識致しました。しかし老若男女を問わず、誰もが気軽に参加出来る競技で、今日の私たちの活動が、参加された方々、特に幼児や小学生たちの心を捉え 時代を超えて大人となった時、童心を失わない心で高齢者や障害者たちと共有して楽しめる競技であるという理解をして頂ければ嬉しいものです。

現代社会の複雑な人間関係や環境の中で、コミュニケーションを再構築しました。

《10月27日(日) 横浜市身体障害者運動会 於:横浜ラポール》

広報

当初は、20日に予定していた運動会でしたが、雨天により延期となりました。19日に前日準備に入られた方もおいででした。

順延された27日は、絶好の運動会日和。日程の延期にもかかわらず、190名余の方々が、グラウンドに集まり、おなじみの種目に参加しながら、会話も楽しくはずませて、一日を過ごしました。

参加されたボランティアの皆さん、2週にわたりお疲れ様でした。

《11月10日(日) ハマピック「ソフトボール競技」 於:岸根公園野球場》

会員 加藤 孝雄

第18回ハマピック・ソフトボール大会が、11月10日(日)に岸根公園野球場で開催されました。この日は、あいにくの曇り空で、試合途中で雨粒が落ちてくる状況でしたが、選手達の熱気で、すぐにやんでしまいました。試合の方は、エントリーチーム2チームで1試合のみ、点差も大きく開く内容でしたが、どちらのチームの選手も自分自身の持てる力を出し切り、一生懸命に白球を追いかける姿には、感動を覚えました。



今年、障害者スポーツ指導者の初級資格を取得して、5回目のボランティア活動への参加でした。障害者スポーツに携わらせていただき、真摯にスポーツに取り組む障害者の皆さんから感動をいただき、程良い疲労感と共に帰路につくことが楽しみの一つになりました。障害を持つ方々を支援することにより、より多くの障害を持つ方々が、スポーツに接する機会を持てるように、先輩指導者と協力し、障害者スポーツの環境整備と裾野拡大のため、微力ながら活動・協力していきたいと思います。

優勝チーム、表彰の様子

《11月17日(日) 第16回ショートテニス大会 於:横浜ラポール》

広報

今年も前日のコートづくりから、会員も含めスタッフの皆さんの活躍があって、大勢の選手を迎え楽しく競技をしてもらう事ができました。ジュニアからシニアまで、ミックスペアもそれぞれにコート内を動きまわった、一日でした。

《11月24日(日) ハマピックバレーボール競技 於:横浜ラポール》

会員 坂本 彩

毎年「ハマピックバレーボール競技」に参加していますが、今年で3年目となりました。

選手もスタッフも顔なじみの方が増え、気楽に活動させていただきました。

試合は、大差がついてしまったゲームもありましたが、スティックバレーが登壇した応援も含め、全体に昨年よりレベルが高いように感じました。審判員の先生がおっしゃっていたように、最後までボールを追う姿勢がとても大切で、そういったチームがやはり勝利を勝ち取っていました。この大会は、上に繋がる大会なので、勝ち上がったチームの皆様には、ぜひ横浜で勝ち上がったという自信を持って関東大会に臨んで頂きたいと思います。

私たちの仕事は、主に得点付けでしたが、審判補助員の高校生のサポートもあり、スムーズな運営が行えたと思います。また来年も参加したいと思っています。スタッフ、関係者の皆様、お疲れさまでした。有難うございました。

《12月1日(日) 横浜マラソン車椅子の部 於:山下公園》

広報

ボランティア募集に応募して下さった方には、事前に連絡があったように、今年の横浜マラソンは、10キロの部だけが、行われました。ハーフマラソン、10キロ車椅子の部門は、行われませんでした。

2015年には、横浜でもフルマラソン開催が決定しました。車椅子部門復活はもちろん、様々な障害の部門も設けて、一緒に走る楽しみが味わえる大会になると良いと思います。

《12月8日(日) ハマピックサッカー競技 於:しんよこはまフットボールパーク》

広報

ハマピックサッカーの参加数は11チームで、トーナメント戦を行ないました。

優勝「デサフィオ青」。準優勝「横浜F・マリノス フトゥーロ A」

3位「横浜F・マリノス フトゥーロ B」と「横浜国立大学 日野中央高等特別支援学校 A」となりました

この結果、H26年度の関東ブロック地区予選会(第14回全国障害者スポーツ大会長崎大会の予選)には「デサフィオ 青」が出場することになりました。



お 知 ら せ コ ー ナ ー

第37回種目別研修会開催日

5月24日(土)午前

第16回総会開催日

5月24日(土)午後

第38回種目別研修会開催日

11月30日(日)午前・午後

研修会・総会にご参加下さい

スキルアップ致しましょう!

会員数530名

研 修 コ ー ナ ー

<第 36 回種目別研修会>

開催日:平成 25 年 11 月 23 日(土・祝)

会 場:障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール

テーマ:車椅子バスケットボール研修会

講 師:伊藤 俊之氏 (横浜市障害者スポーツ文化センター横浜ラポール 指導員)

参加者:8 名

今回、取り上げられた種目は「車椅子バスケットボール」です。障害者スポーツを代表する種目のひとつです。

今回は障害レベル(クラス分け)と車椅子の選定方法と

いうテーマに絞った研修会でした。

横浜ラポールの伊藤俊之氏に講師に招き、前半講義、後半は実技という内容の研修会でした。

講義では、車椅子バスケットボールの歴史、ルールなどがまず紹介されました。パラリンピック東京大会で普及活動が行われるようになってからの幾つかの転機とプレイヤーの障害の枠が広がった事などで、車椅子の改良に繋がってきている事の説明を受を受けました。

次にクラス分けの身体的特徴を講師自らが実践しながらわかりやすく解説が、有りました。各クラスの選手が使用して

いる車椅子の紹介がスライドで有りました。その中で、バックレストの位置や座位ポジションの違いの説明も行われました。

実技では、講義を踏まえて既存の車椅子を使って、使う人の障害にあった車椅子にするにはどのような工夫や配慮が必要かを解説して貰いました。サポーター・ストラップの使用法、褥瘡への配慮、車椅子の金具の出っ張り、服装(ジーンズの縫い目)、最近の運動状況にも注意払うようにとの事でした。その後、受講者各自

が、車椅子を選び体に合わせた所で、一人ずつアドバイスを貰いました。

実技の後半は、横浜ドリーマーをはじめ車椅子バスケットの選手の皆さんに模範演技をしていただき、参加者有志が交流試合に臨みました。

実技終了後の質疑応答でも質問が多くだされ、内容の濃い研修会となりました。

講師の伊藤氏をはじめ、ご協力いただきました選手のみなさんに感謝申し上げます。



講義の様子



選択した車椅子へのアドバイスを受ける受講者

平成26年度障害者スポーツカレンダー(予定)

4 月	5 月	6 月
13 (日) ハマ:アーチェリー ハマ:ホッケー (港北とうきゅうホール) 20 (日) ハマ:水泳 26 (土) 協議会役員会 27 (日) ハマ:卓球・サウトテーブルテニス 29 (火・祝) ハマ:フライングディスク	6 (火・祝) ハマ:陸上 (三ツ沢公園) 12 (月) 障害者スポーツボランティア 養成入門講座 17 (土) ふれあいスポーツ大会 (三ツ沢公園) 24 (土) 種目別研修会・協議会総会 協議会役員会 25 (日) サウトテーブルテニス大会 (神奈川ライトセンター)	28 (土) 協議会役員会
7 月	8 月	9 月
6 (日) フェスタ:水泳の日 26 (土) 協議会役員会	3 (日) フェスタ:バスケットボールの日 9 (土) ステップアップ研修会 23 (土) 協議会役員会 24 (日) フェスタ:ホッケーの日	7 (日) ラホールの祭典 20 (土) ハマ:バスケットボール 27 (土) 協議会役員会
10 月	11 月	12 月
12 (日) 障害者スポーツボランティア 養成入門講座 13 (月・祝) トレイルオリエンテーリング (新横浜公園) 19 (日) 浜身連運動会 25 (土) 協議会役員会	1 (土) 第 8 回障害者グラウンドゴルフ 横浜大会 1 (土)～3 (月・祝) 第 14 回全国障害者 スポーツ大会(長崎県) 9 (日) ハマ:ソフトボール(岸根公園) 22 (土) ハマ:バレーボール 30 (日) 種目別研修会・協議会役員会	7 (日) ハマ:サッカー (しんよこフットボールパーク) 20 (土) 協議会役員会
1 月	2 月	3 月
18 (日) フェスタ:フライングディスクの日 24 (土) 競技会役員会 25 (日) フェスタ:ホッケーの日	1 (日) フェスタ:卓球の日 7 (土)・8 (日) } 初級障害者スポーツ 14 (土)・15 (日) } 指導員養成講座 全4回 15 (日) フェスタ:ホッケーの日 (港北とうきゅうホール) 22 (日) フェスタ:ホッパの日 28 (土) 協議会役員会	7 (土) ステップアップ研修会 15 (日) 横浜マラソン(山下公園) 21 (土・祝) フェスタ:サッカーの日(谷本公園) 28 (土) 協議会役員会

〈凡例〉ハマ＝ハマピック ・ フェスタ＝スポーツフェスタ ・ 協議会＝横浜市障害者スポーツ指導者協議会

* 開催場所の記入が無い競技は、全て「横浜ラホール」で行われます